

小城市立歴史資料館 中林梧竹記念館だより

◆開館時間 9時～17時 ◆休館日 毎週月曜日・祝日
 【問合せ・申込み】小城市立歴史資料館 文化課（桜城館2階）
 担当 熊手・田久保 ☎71-1132

中林梧竹没後百年ブレイベント

第3回

「わが家の梧竹再発見報告会」

梧竹記念館では、中林梧竹作品の所在調査を目的として、「わが家の梧竹再発見」と題し、所有者からの情報提供を呼びかけていました。

昨年10月から今年の2月にかけて、27人の方から58点の情報が寄せられました。

これらの作品を、中林梧竹没後百年記念事業運営委員のメンバーで検討し、2月18日（土）の報告会で30人の参加者の方に説明を行いました。



作品を前に説明する山口三郎氏（中林梧竹没後百年記念事業運営委員長）

史跡探訪会

2月23日（木）多久市、武雄市、嬉野市にある梧竹ゆかりの地を巡りました。

多久市では、多久郷土資料館展示の梧竹作品を鑑賞後、梧竹の書いた文字が刻まれた多久茂族（佐賀藩家老、佐賀県権令）碑を見学しました。



▲多久茂族碑

嬉野市では、梧竹が晩年滞在した旅館大村屋を訪ねました。大正2年5月、病気になる前の梧竹は、東京から佐賀に戻り、嬉野温泉で療養をしていました。大村屋から

出した書簡も残っています。（佐賀県立図書館所蔵）

武雄市では、武雄温泉楼門や梧竹が滞在した宿を訪ねました。楼門では、掛けられている木額「蓬菜泉」が梧竹筆である事を紹介しました。



▲武雄温泉楼門

また、春慶屋では、梧竹が滞在了らした際に書いた書を見せてもらいました。



▲春慶屋／八十一叟／梧竹

古文書講座受講生募集

江戸時代の記録から地域の歴史を一緒に考えてみませんか。

◆日時 4月14日（土）

14時～15時30分（毎月一回開催）

（以降毎月第2土曜日14時～）

※変更の場合があります。

※年1回現地研修会を開催します。

◆場所 歴史資料館研修室

◆講師 岩松要輔氏

（小城市郷土史研究会会長）

◆受講料

年間1,200円（資料代など）

※当日徴収します。

◆申込期限 4月4日（水）

◆申込方法

電話または歴史資料館にて配布している申込書で申し込んでください。